

アイ アクション

i Action

フォトコンテスト

受賞作品発表

市では、環境問題や気候変動を「じぶんごと」として考えてもらう取組の一環として、「糸魚川の環境を考える」をテーマに、令和5年10月から12月までの2か月間、市内で撮影した写真を募集しました。365点のご応募があり、米田市長が最優秀賞1点、協賛企業が8点の写真を選考しました。

受賞写真と撮影者の写真への想いをご紹介します。

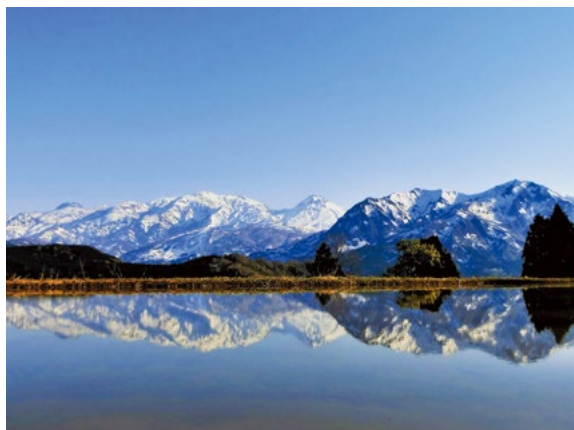
最優秀賞

手に持っているのはプラスチックごみ。パパとママが大好きな糸魚川の海や自然を、この子が育ち、生きていく時代にも残してあげたい。

HIKARU さん



協賛企業賞



水田に映る火打焼山権現岳。春先の水田に水が張られる時期に見ることのできる糸魚川の絶景のひとつです。農業・稲作が持続できなければ、未来に残すことができない風景です。

ニュー・イナカミチ さん



気候変動でスキーができない環境にならないためにできることを考えます。写真はフスブリ山北斜面。

文四郎 さん



自分が幼い頃からたくさん遊んできた美しい海が守られてほしい、守っていきたくと思ったからです。いつまでも裸足になって思い切り遊べる環境であってほしいと願いを込めて。

上田磨衣子 さん